

第37回 福島県輸血懇話会 プログラム

日時 令和6年10月5日(土) 午後2時から
会場 原町生涯学習センター「サンライフ南相馬」
〒975-0011 福島県南相馬市原町区小川町322-1
TEL 0244-24-5322

- 本懇話会は、医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師など輸血に関わる人ならどなたにも開かれています。
- 資料代として500円負担していただきます。※学生は無料。
- この懇話会は「日本医師会生涯教育講座(2単位、カリキュラムコード: 3・7・10)」、「(一社)日本輸血細胞治療学会認定制度各協議会」、「日臨技生涯教育研修(専門:20点)」として承認されています。

※参加される方は事前登録をお願いします。
申込期限:10月2日(水)
下記URLまたはQRコードより必要事項を記入の上、送信してください。
<https://forms.gle/DBQ3wkBaJBSteHZKA>



原ノ町駅より



交通案内 福島県南相馬市原町区小川町322-1

- 《電車》 JR常磐線原ノ町駅下車⇒タクシー5分
- 《バス》 東北アクセスバス 原ノ町駅前下車 ⇒タクシー5分
- 《自動車》 常磐自動車道「南相馬インター」(県道12号線約10分)

駐車場約150台

《連絡先》 第37回福島県輸血懇話会事務局
南相馬市立総合病院 臨床検査科内
〒975-0033 福島県南相馬市原町区高見町2丁目54-6
TEL/FAX 0244-25-2612(臨床検査科直通)
福島県輸血懇話会ホームページ (<http://square.umin.ac.jp/ffmt>)

主催 福島県輸血懇話会
共催 一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会東北支部
一般社団法人 相馬郡医師会
福島県病院薬剤師会
公益社団法人 福島県看護協会相双支部
一般社団法人 福島県臨床検査技師会
株式会社イムコア
バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社
後援 一般社団法人 福島県医師会
一般社団法人 福島県薬剤師会
公益社団法人 福島県看護協会

開会の辞 (14:00~14:02)

第37回福島県輸血懇話会 実行委員長
南相馬市立総合病院 血液内科 奥村 廣和

代表世話人挨拶 (14:02~14:05)

福島県輸血懇話会 代表世話人
福島県赤十字血液センター 所長 神林 裕行

一般発表 (14:05~14:40)

座長 南相馬市立総合病院 看護部 松本 こずえ
南相馬市立総合病院 臨床検査科 渡邊 由美子

1. 『当院における手術に関連した血液製剤の適正使用への取り組み』

公立相馬総合病院 看護部¹⁾ 外科²⁾ 検査科³⁾
○伊関 理恵¹⁾ 山谷 英之²⁾ 渡邊 清彦³⁾
吉田 志歩³⁾ 齋藤 美香¹⁾ 佐々木 達也¹⁾

2. 『小規模病院 輸血関連業務の現状と課題
～若手技師 技師歴3年の挑戦～』

医療法人伸裕会 渡辺病院 臨床検査課
○須藤 佳菜 阿部 洋子 高田 有里子

3. 『看護師を対象とした輸血療法に関する実態調査
—臨床輸血看護師の育成を考える—』

南相馬市立総合病院 看護部¹⁾ 臨床検査科²⁾
○加藤 美和¹⁾ 江井 雅美¹⁾ 小野田 克子¹⁾
門馬 汐里²⁾ 富田 祥平²⁾ 渡邊 由美子²⁾

特別企画 (14:40~15:15)

『素朴な疑問 Q&A』

司会 南相馬市立総合病院 臨床検査科 富田 祥平

アドバイザー 公立相馬総合病院 検査科 吉田 志歩
福島県赤十字血液センター 学術担当 長谷川 修

・—————❧ 休憩 (15:15~15:30) ❧—————・

特別講演 (15:30~16:30)

座長 第37回福島県輸血懇話会 実行委員長
南相馬市立総合病院 血液内科 奥村 廣和

『産科危機的出血への対応指針アップデート』

順天堂大学医学部附属浦安病院 産婦人科 教授
牧野 真太郎 先生

次年度実行委員長挨拶

日本赤十字社 福島赤十字病院
副院長 兼 麻酔科部長 出羽 明子 先生

認定合格者紹介

司会 代表世話人

閉会の辞

第37回福島県輸血懇話会 副実行委員長
南相馬市立総合病院 院長 及川 友好